



友愛の森(二中だより)



学校教育目標

二中文化を創造する生徒

学びが深まる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和8年5月1日発行

5月 全校集会より

『備える』

校長 山元 勝久

今年度に入って、東北地方の津波警報や北海道の地震、そして未だに鎮火に至っていない岩手県の森林火災など、立て続けに災害が起きています。被害に遭われた方々をととても心配に思います。こういった災害が起きる度に、我々人間の力ではどうにもできない災害の恐ろしさを感じます。また、これからの季節は気温がどんどん上昇し、例年通り、きっと暑い日々がやってくことは容易に想像できます。

先週の木曜日、午後から強めの雨が降りましたが、その時に何人かの生徒が職員室に傘を借りに来ました。困った時にきちんと助けを求める行動ができるのは、とても重要で、正しい判断です。ただ、その一方で最近ではかなり正確な天気予報を簡単に知ることができます。自分で情報を手に入れようとさえすれば、被害を受けない（あるいは最小限にする）ために『備える』ことが出来ます。

『備える』とは、将来起こりそうな事に対して、適切に対応できるように、前もって準備しておくことです。朝、天気予報の「午後から雨が降る」という情報を得て、「傘を持っていこう」「カバンが濡れないように大きいビニール袋を持っていこう」など、濡れないように『備える』のです。

他にも、交通事故に遭わないように備える、テストに備える、宿泊行事に備える、特に3年生は12月には決めなければならない進路選択の決断に備える、と多くの事柄に当てはまり、『備える』ことは、自分の安全を確保したり、人生をよりよく切り拓いていったりしていくことに繋がっていきます。生徒の皆さんが生きていくこれからの未来は、自然環境や生活様式、経済活動などが世界規模で変化していることで【予測の難しい時代】と言われています。しっかりと正しい情報を集めて、【必要な備えをしておける力】を身に付けてほしいと思います。

その第1歩は、朝の天気予報を見て「今日は傘を持っていこうかな？」と考えるという小さな習慣から始まっているように思います。あるいは、「もう梅雨になっていく季節だから、折りたたみ傘をカバンに入れっぱなしにしておこう」と、もう一歩先の備えができれば更に安心です。

授業参観・行事説明会・進路説明会

授業参観・行事説明会・進路説明会へのご参観、ありがとうございました。学校で一生懸命に授業に取り組むお子様の姿はいかがだったでしょうか。5月に入り、少しずつ新年度の疲れが見えてくる頃かもしれません。宿泊行事に向けて、体調管理へのご協力、よろしくお願いいたします。



第1回学校運営協議会 ～地域と共に、魅力ある学校をつくる～学校を核とした地域づくり～

4月27日、第1回学校運営協議会が開催されました。今年度も区長、有識者、地域コーディネーター、商店街理事長、PTA会長の皆様を委員として、二中文化を創造するために、学校として、家庭として、地域としてできることについて熟議しました。



【学校運営協議会委員の皆様から…】

- ・授業参観でも感じたが、改めて富士宮第二中学校の生徒たちは何事にも一生懸命で本当にすばらしい。
- ・富士山噴火の時など、改めて地域と共に避難訓練などを通して、避難方法を確認したい。
- ・大宮小学校、富士宮第二中学校共に、「富士山SDGs」を大切にしている。今後、こどもらしい観点で大切にしてほしい。
- ・改めて、参観の場や交流の場を大切にしたい。

浅間大社清掃

本校3年生と大宮小学校5年生が浅間大社清掃を行いました。地域に支えられている富士宮第二中学校が、地域のために、二中学生としてできることを実践しました。そこには、時・場・礼を大切にする二中学生の姿がありました。



二中文化創造に向けて、全力疾走二中学生！！

新年度が始まり1ヶ月が経ちました。赴任して1ヶ月、本当に生徒たちの全力で頑張る姿、当たり前のことを当たり前にする姿に感動しています。生徒で決めた黙想を生徒全員で実践する姿、給食列車では必ず全員が、マスク、エプロン、三角巾をつける姿、本当にすばらしいです。当たり前のことを当たり前にする二中学生のすばらしさを、ぜひご家庭でも誉めてあげてください。

【教頭・眞野 元気】

～保護者の皆様へお願い③～

○新しいスクールカウンセラー（SC）

今年度より新しく、**三輪弘子スクールカウンセラー**が富士宮第二中学校に来校してくれます。基本的に、毎週木曜日に予定されています。カウンセリングやちょっとした相談などを希望する生徒は、担任の先生や生徒指導担当に伝えてください。

また、保護者の皆様の相談も受け付けていますので、リーバー等でお知らせ下さい。